







2026

Vegetables & Flowers produced in Wakayama

和歌山県の野菜・花き



令和8年10月

和歌山県農林水産部









立地条件

位置及び地勢

本県は紀伊半島の西南部に位置し、海岸線は約652kmに及び、県土の77%を森林地域が占めています。耕地は紀の川流域を始め、有田川、日高川、富田川、熊野川等の河川流域に広がっています。北部の海岸線は瀬戸内海、紀伊水道に面し、南部の海岸線は本州最南端まで延び、黒潮の流れる太平洋に面しています。

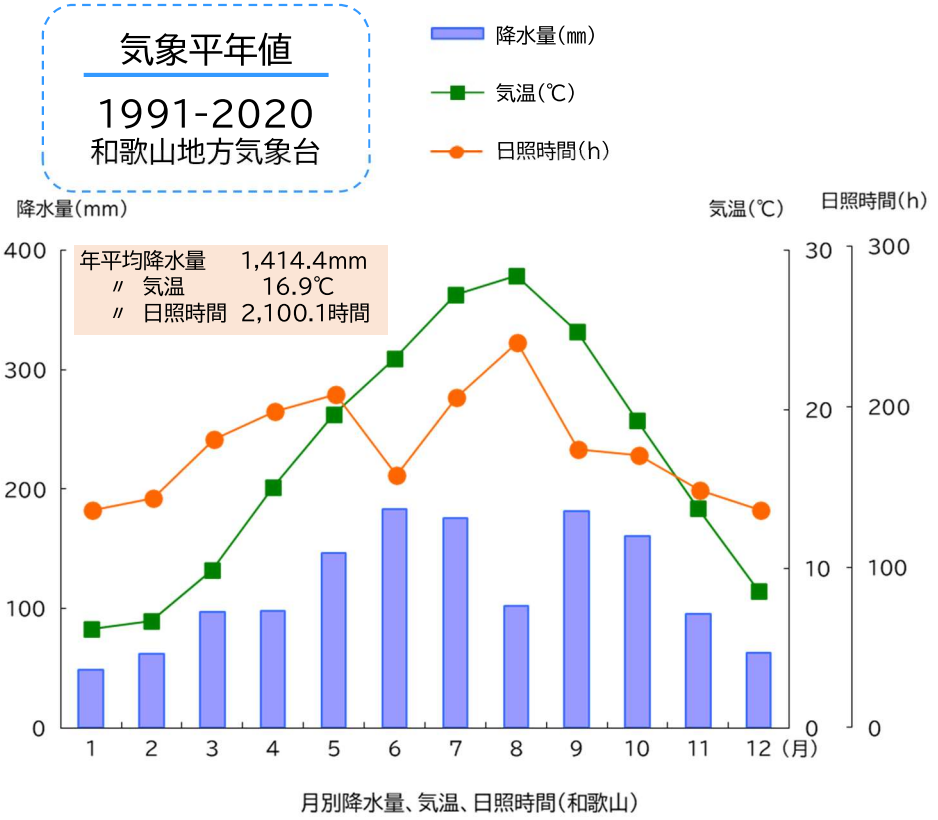


気象条件

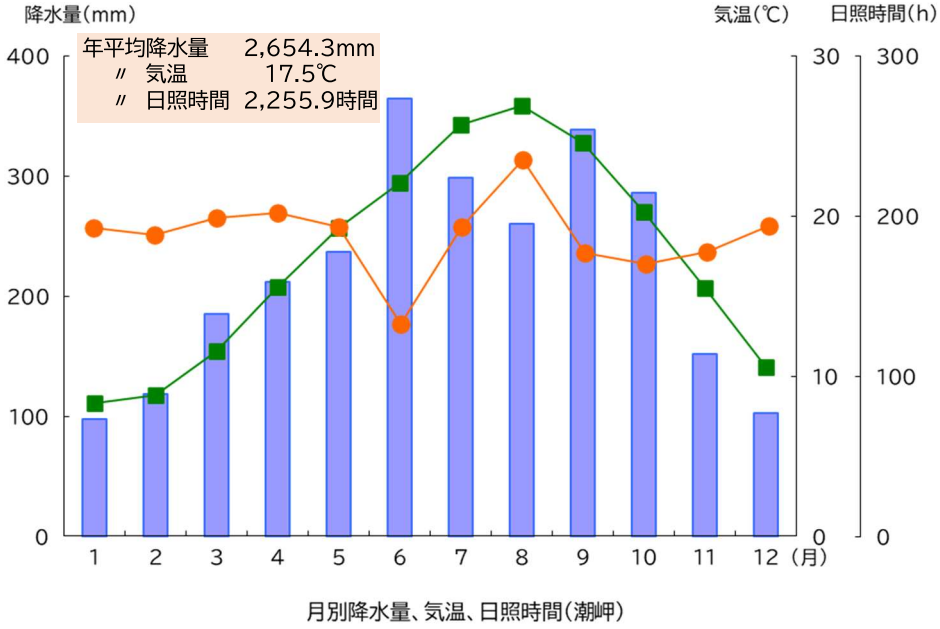
年間平均気温は北部で16.9℃、南部で17.5℃と温暖で、海岸沿岸部には無霜地帯もあります。降水量は北部で1,414mmと比較的少なく、南部で2,654mmと多くなっています。また、日照時間は北部で2,100時間、南部では2,256時間であり、多日照地帯となっています。

気象平年値

1991-2020
和歌山地方気象台



月別降水量、気温、日照時間(和歌山)

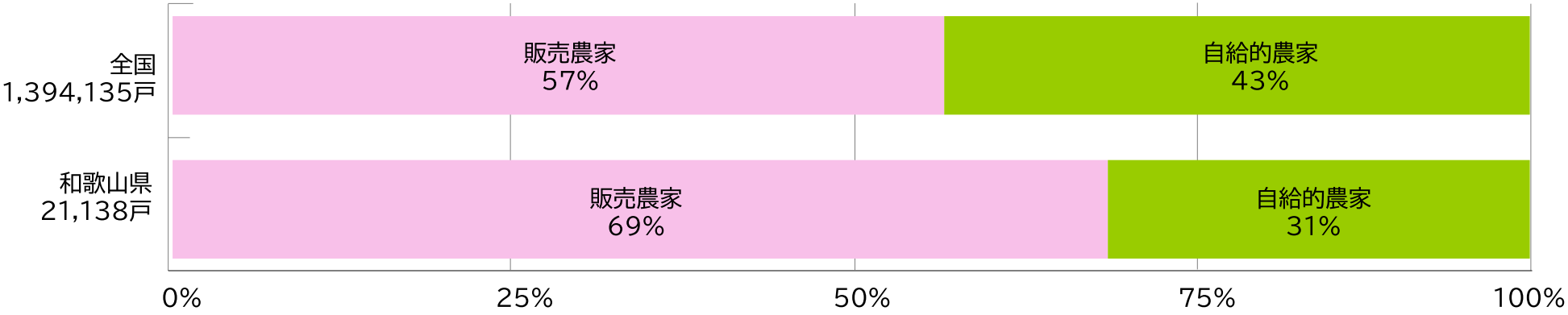


月別降水量、気温、日照時間(潮岬)

和歌山県農業の概要

総農家数（令和7年）

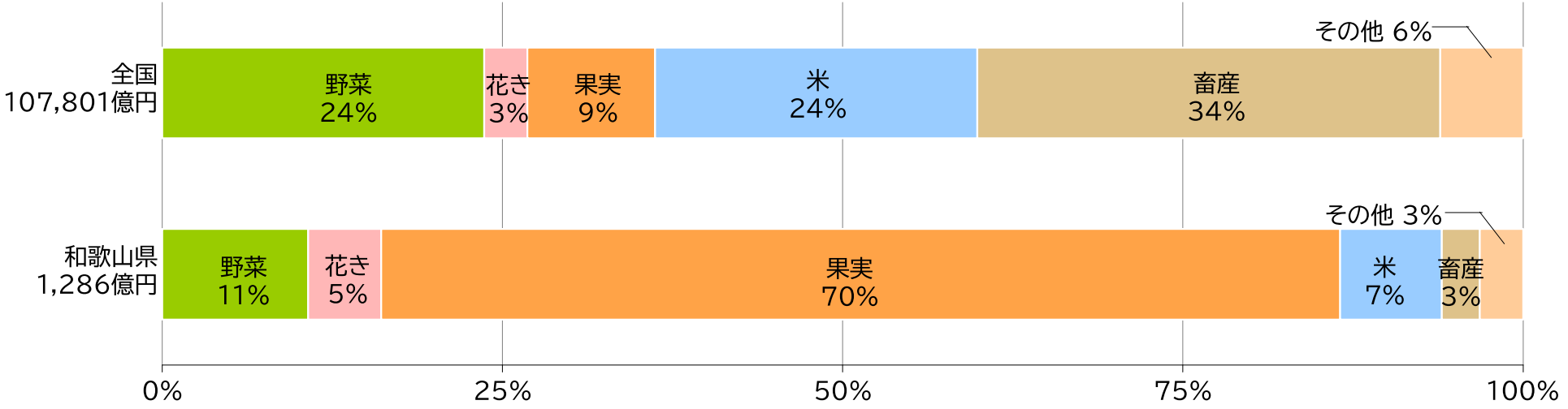
本県は全国と比べて販売農家の割合が高くなっています。



（2025年農林業センサス）

農業産出額（令和6年）

本県の産出額は、野菜、花き、果実で約86%を占めており、全国の産出額構成と大きく異なります。



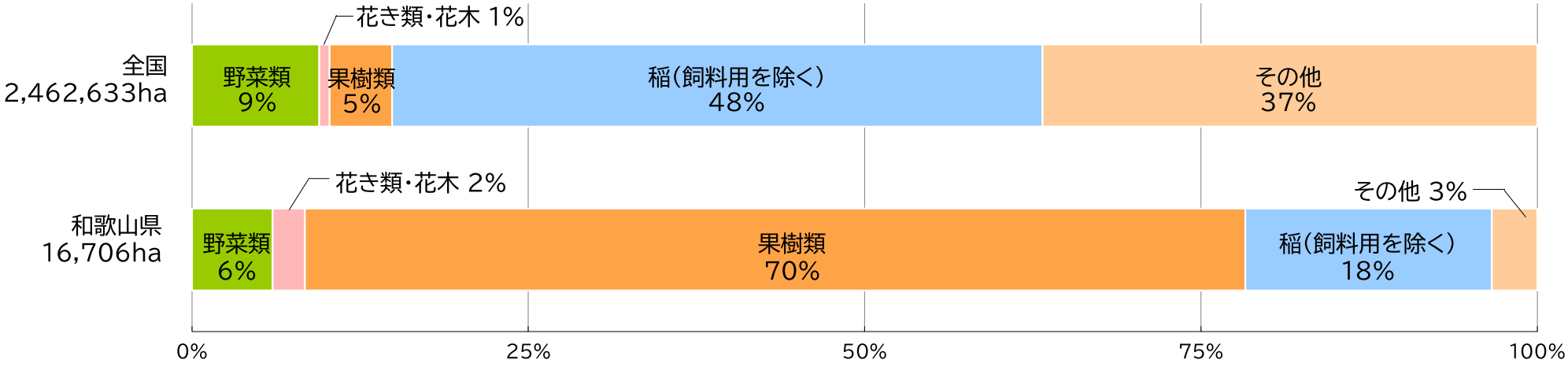
※その他は、麦類、雑穀、豆類、いも類、工芸農作物、その他作物、加工農作物
※ラウンドしているため、各数値の積上げが、合計と一致しない場合がある。

（生産農業所得統計）

和歌山県農業の概要

販売目的の作付(栽培)面積(令和7年)

本県の販売目的の作付(栽培)面積は、野菜類、花き類・花木、果樹類で約80%を占めています。

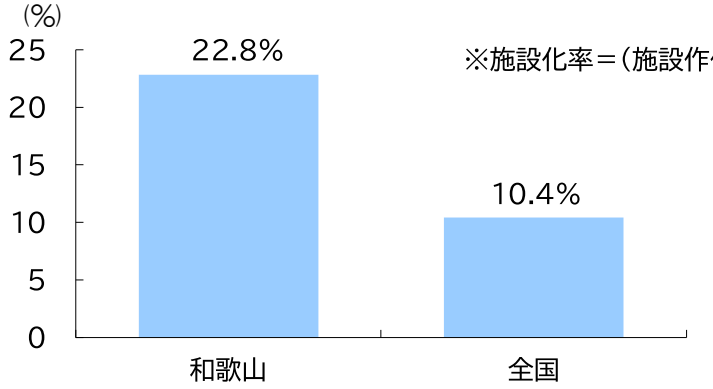


※その他は、麦類、雑穀、いも類、豆類、工芸農作物、その他(稲(飼料用を含む)
※ラウンドしているため、各数値の積上げが、合計と一致しない場合がある。

(2025年農林業センサス)

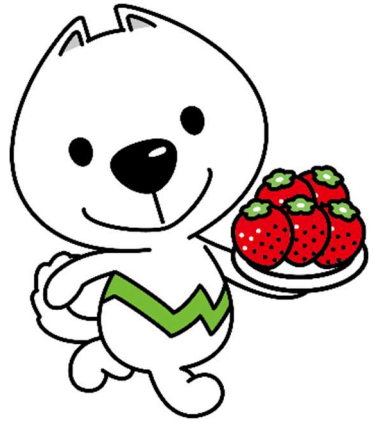
販売目的の野菜類の施設化率(令和7年)

本県の野菜類の栽培は、全国に比べ施設化率が高く、集約的な農業が行われています。



※施設化率=(施設作付面積/野菜作付(栽培)面積)×100

(2025年農林業センサス)



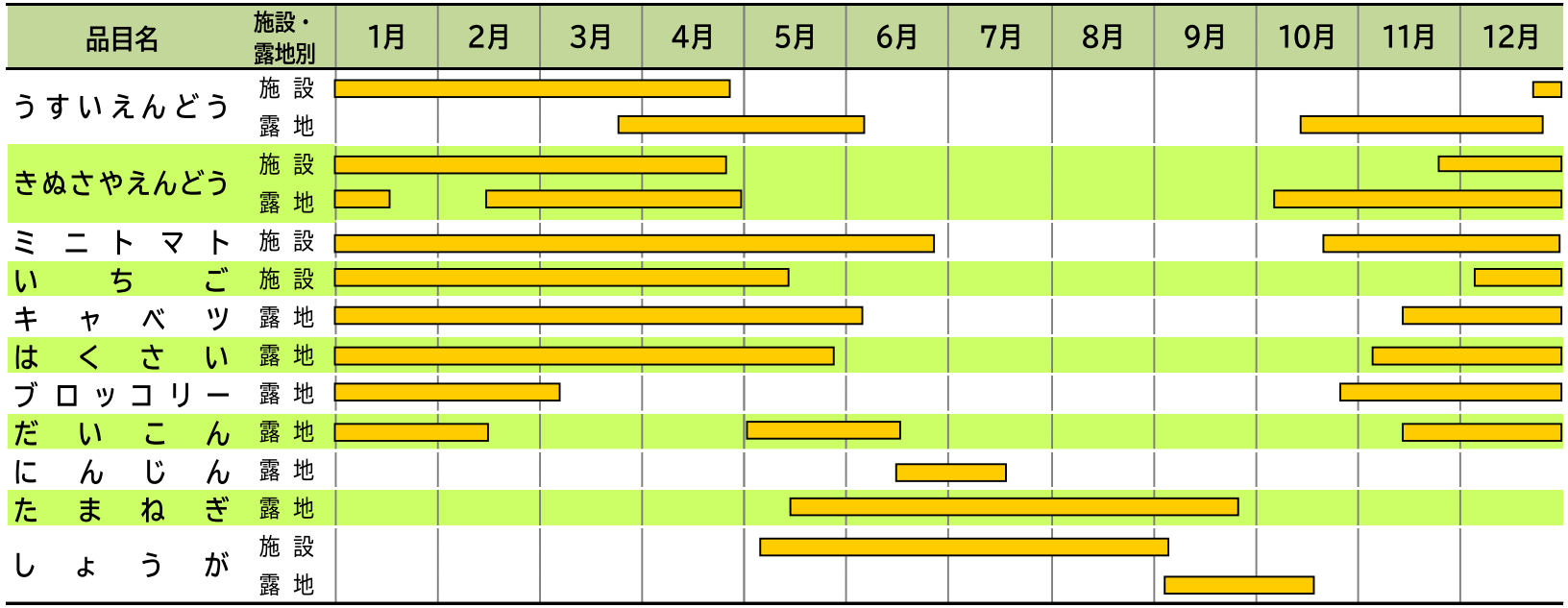
和歌山県における野菜の生産状況

和歌山県では、京阪神に隣接した地理的条件と冬季温暖な気象条件を活かし、古くから野菜栽培が盛んであり、えんどうをはじめ、キャベツ、はくさい、だいこん、たまねぎなど多種多様な品目が栽培されています。また、えんどう、トマトなどは、露地栽培と施設栽培を組み合わせた生産を行っています。

主要野菜の作付面積・収穫量と全国シェア（令和6年）

品目名	全国		本県		シェア		収穫量全国順位
	作付面積（ha）	収穫量（t）	作付面積（ha）	収穫量（t）	作付面積（%）	収穫量（%）	
えんどう	3,095	22,410	195	2,330	6.3	10.4	2
ししとう	267	5,090	10	78	3.7	1.5	15
はくさい	15,300	827,000	116	7,470	0.8	0.9	18
たまねぎ	25,000	1,126,000	88	3,550	0.4	0.3	20
だいこん	26,600	1,082,000	104	7,460	0.4	0.7	29
キャベツ	32,700	1,294,000	164	4,980	0.5	0.4	30
トマト（ミニトマト含む）	10,600	663,600	76	3,020	0.7	0.5	35

主な野菜の出荷時期



和歌山県における野菜品目別作付面積と産出額の推移

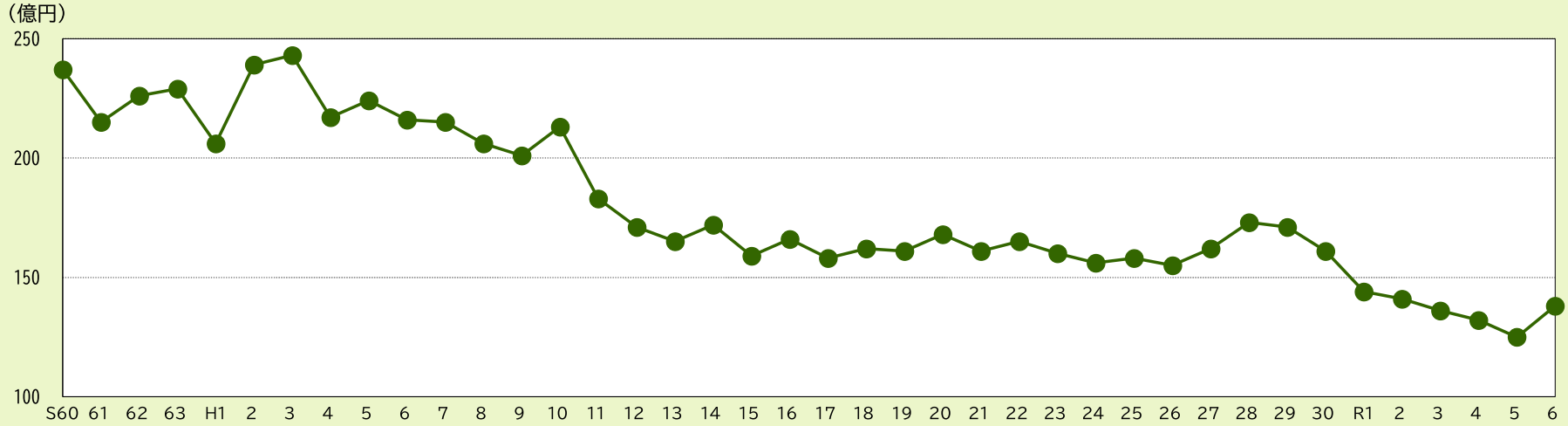
品目名＼年		平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和5年	令和6年
作付面積（ha）	えんどう	562	467	384	332	330	278	198	195
	キャベツ	442	369	295	238	225	201	172	164
	はくさい	215	228	200	158	150	134	122	116
	だいこん	314	220	183	163	148	134	109	104
	たまねぎ	454	277	167	127	117	115	92	88
	ブロッコリー	189	132	178	147	137	124	89	80
	すいか	－	－	107	94	91	89	75	70
	トマト	119	130	112	113	103	92	76	76
	ほうれんそう	111	106	147	108	95	77	67	66
	きゅうり	107	96	91	78	66	59	43	41
	にんじん	112	100	76	64	61	54	49	50
	ししとう	27	26	21	20	18	14	10	10
野菜産出額（億円）		215	171	158	165	162	141	125	138

品目名＼年		平成22年	平成25年	平成28年	令和元年	令和4年
作付面積（ha）	いちご	48	47	47	41	35
	しょうが	39	41	41	39	35
	レタス	57	50	47	43	36

※表中の－は、調査データのないもの
※「えんどう」は、グリンピース、さやえんどうの合計
※「すいか」は、小玉すいかを含む
※「トマト」は、ミニトマト、加工用トマトを含む
※「いちご」は平成17年以降3年周期で、「しょうが」、「レタス」は平成29年以降3年周期で全国調査を実施
※平成17年のキャベツは春キャベツと冬キャベツの計、はくさいは春はくさいと秋冬はくさいの計、だいこんは秋冬だいこん、にんじんは春夏にんじん
※野菜産出額は、果菜類、葉茎菜類、根菜類の合計

（野菜生産出荷統計、作物統計調査、生産農業所得統計）

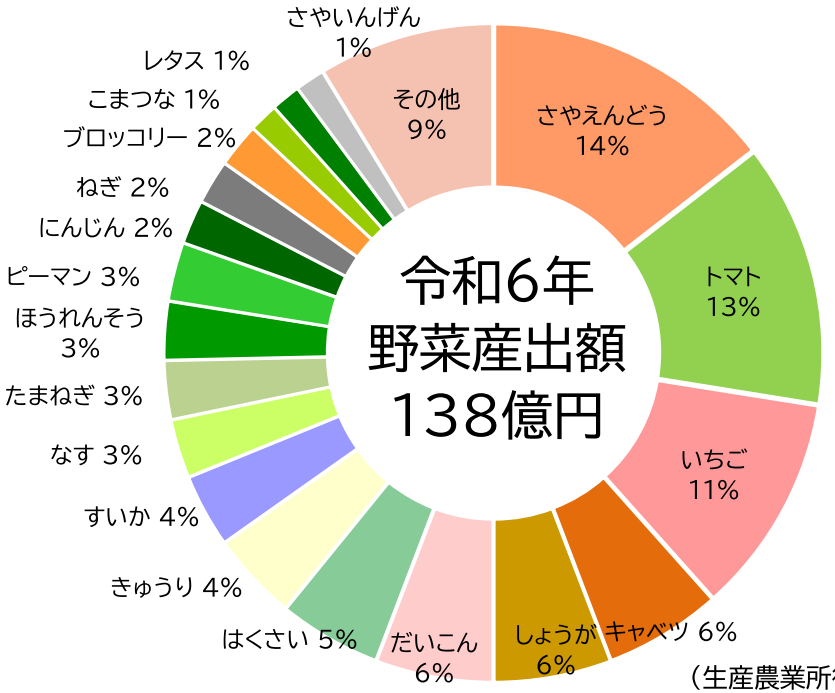
和歌山県における野菜産出額の推移



品目別産出額構成比







（生産農業所得統計）

※ラウンドしているため、各数値の積み上げが合計と一致しない場合がある。

和歌山県における花きの生産状況

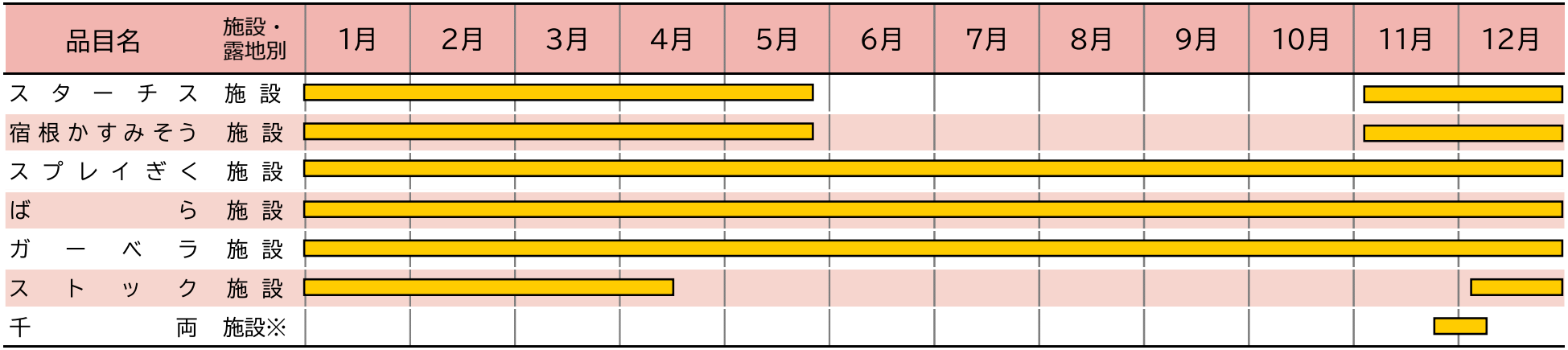
和歌山県では、京阪神に隣接した地理的条件と冬季温暖な気象条件を活かし、産地振興を図っています。
特に切り花の出荷量は全国6位、なかでもスターチスは全国1位、宿根かすみそう及びガーベラは3位となっており、その他にも、多種多様な切り花が栽培されています。

主要花きの作付面積・収穫量と全国シェア（令和6年）

品目名	全国		本県		シェア		出荷量全国順位
	作付面積（ha）	出荷量（千本）	作付面積（ha）	出荷量（千本）	作付面積（%）	出荷量（%）	
スターチス	164	112,200	70	63,600	42.7	56.7	1
宿根かすみそう	198	47,600	21	9,540	10.6	20.0	3
ガーベラ	70	116,100	5	10,100	7.1	8.7	3
スプレイぎく※	712	247,800	28	8,380	3.9	3.4	6
ばら	254	171,300	6	2,870	2.4	1.7	17

※「スプレイぎく」は、令和2年以降は6年周期で全国調査を実施実施しているため、令和元年の数値を記載　（花き生産出荷統計）

主な花きの出荷時期



※千両の施設は遮光施設

和歌山県における花き品目別作付面積と産出額の推移

（ha）

品目名＼年		平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和5年	令和6年
切り花類	スターチス	43	54	49	58	70	72	71	70
	宿根かすみそう	62	47	33	26	－	20	21	21
	ばら	32	23	18	15	10	7	6	6
	ガーベラ	3	8	7	7	7	6	5	5
	切り花類計	－	911	869	706	645	619	585	538
花き産出額（億円）		120	84	68	58	58	53	71	69

品目名＼年	平成19年	平成22年	平成25年	平成28年	令和元年	令和4年
スプレイぎく	42	39	37	32	28	－
小ぎく	15	14	13	14	8	－
輪ぎく	11	10	8	8	4	－
花壇用苗もの類	15	13	13	8	11	11

品目名＼年	平成19年	平成22年	平成25年	平成28年	平成30年	令和3年	令和6年
花木類	103	97	101	85	85	79	69

※表中の－は、調査データのないもの

（花き生産出荷統計、花木等生産状況調査、生産農業所得統計）

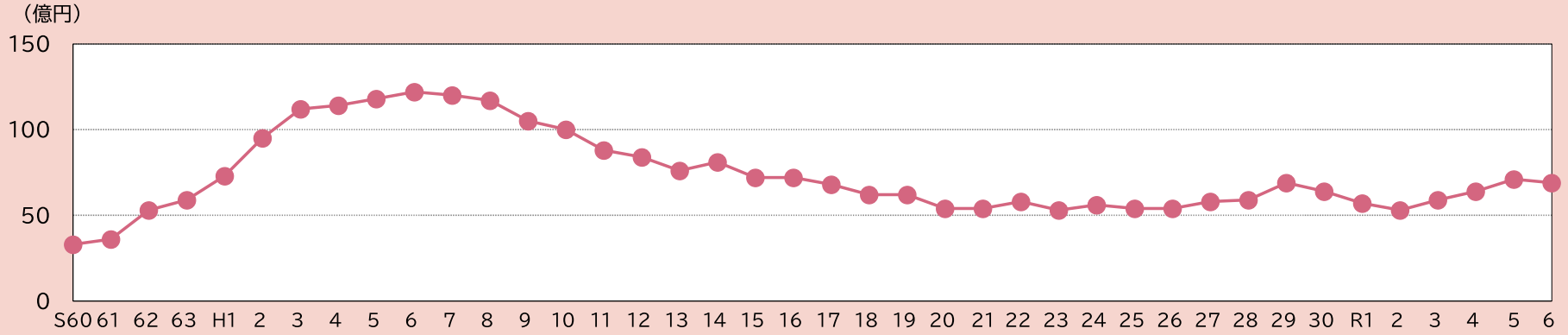
※ラウンドしているため、各数値の積上げが合計と一致しない場合がある

※花き産出額は、切り花、球根、鉢物類、花き苗類、その他花きの合計

※「スプレイぎく」、「小ぎく」、「輪ぎく」は令和2年以降6年周期で、「花壇用苗もの類」は平成20年以降3年周期で全国調査を実施

※「花木類」は令和元年以降3年周期で全国調査を実施

和歌山県における花き産出額の推移

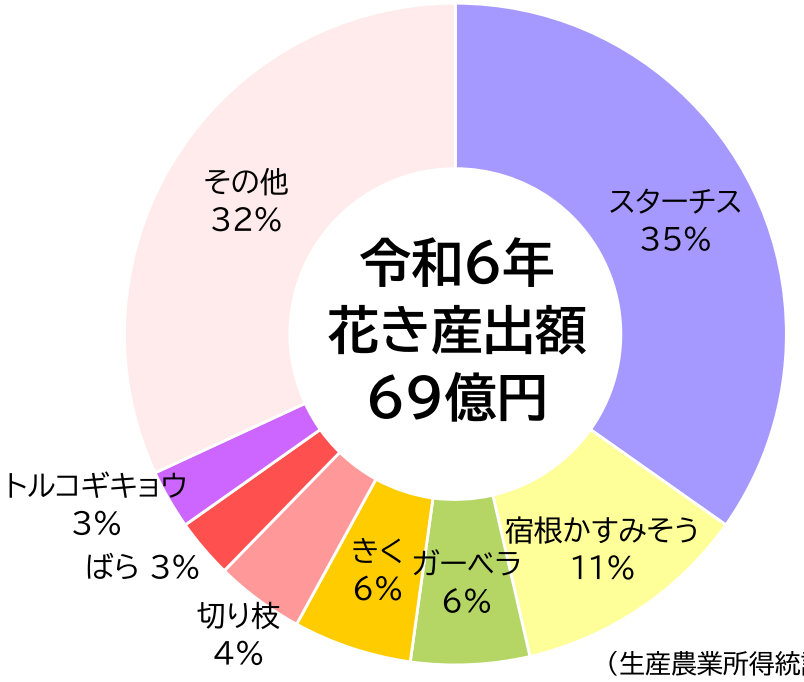


（生産農業所得統計）

品目別産出額構成比







（生産農業所得統計）

※ラウンドしているため、各数値の積上げが合計と一致しない場合がある。

和歌山県育成の主なオリジナル品種

和歌山県では、野菜・花きのブランド力向上や種苗費のコストダウン等による産地振興を図るため、オリジナル品種の育成と普及に取り組んでいます。

いちご「まりひめ」

強い甘味と程よい酸味を有し、果実が大きく、果肉が赤いのが特徴で、多収性に優れた品種です。本県の主力品種のひとつとなっています。



スプレイぎく「紀州サマーリンド」

暑さに強い夏秋系のピンク色品種です。夏に栽培しても茎や葉は硬く、頂花が高い草姿でスプレーギクに必要な特徴が揃っています。切り花は花弁が落ちにくく花粉も出にくく、長く楽しめます。



スターチス「紀州ファインシリーズ」

高品質・多収に加えて、耐病性や低温開花性などの特性の付与を目的に、これまでに「紀州ファインシリーズ」として紫、黄、白など、10品種が品種登録されています。



紀州ファインバイオレット



紀州ファインイエロー



紀州ファインパール

うすいえんどう「紀の輝」

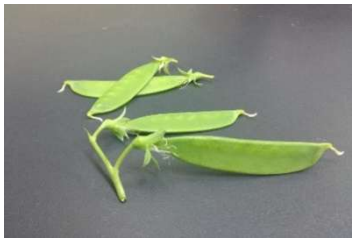
主力品種である「きしゅううすい」と比べて、早生で莢が大きい品種です。当品種と作型（露地と施設栽培）の組み合わせにより、長期連続出荷を可能としています。



紀の輝

さやえんどう「紀州さや美人」

従来の品種に比べ秀品率が高い品種です。選別作業の省力化が可能なことから、生産現場への普及が進んでいます。



紀州さや美人

ししとう「ししわかまる」

県と京都教育大学との共同研究により育成されました。辛味果実が発生しないことから、販路拡大が期待でき、生産現場への普及が進んでいます。



ししわかまる

各地域の主要品目と新たな取組について

海草地域（和歌山市、海南市、紀美野町）

主要品目
キャベツ、はくさい、ブロッコリー、だいこん、にんじん、しょうが、ピーマン、ほうれんそう、こまつな、トマト、ミニトマト、いちご
花壇用苗、スプレイぎく、ユーカリ、アカシア

新たな取り組み
若手生産者を中心としたいちごの産地化を目指して、炭そ病防除対策や収量確保対策などに取り組んでいます。


キャベツ

那賀地域（紀の川市、岩出市）

主要品目
たまねぎ、いちご、はくさい、キャベツ、きゅうり、トマト、なす、えんどう、黒えだまめ
スプレイぎく、緑化木、しゃくやく、はぼたん、ストック、きんぎょそう

新たな取り組み
いちご「まりひめ」の高品質安定生産を推進するとともに、令和6年からは那賀振興局において「那賀いちご若手コミュニティー」を立ち上げ、いちご農家の育成にも取り組んでいます。


いちご「まりひめ」

伊都地域（橋本市、かつらぎ町、九度山町、高野町）

主要品目
トマト、なす、きゅうり、いちご、みょうが、たまねぎ
小ぎく、トルコギキョウ、花壇用苗、こうやまき

新たな取り組み
果樹との複合経営品目として、遊休農地を活用した業務用野菜（たまねぎ、なばな）、早生えだまめの生産を推進しています。


たまねぎ

各地域の主要品目と新たな取組について

有田地域（有田市、湯浅町、広川町、有田川町）

主要品目
ししとう、トマト、いちご、にんにく、ミニトマト
スプレイぎく、花木類（アカシア、ユーカリ、コニファー等）、おもと、グランドカバー、ひまわり、千両、さかき、しきみ、ヒサカキ

新たな取り組み
辛味果実が発生しないししとう「ししわかまる」の栽培技術の改善に取り組んでいます。


ししとう「ししわかまる」

日高地域（御坊市、美浜町、日高町、由良町、印南町、みなべ町、日高川町）

主要品目
えんどう、すいか、ミニトマト、きゅうり、ねぎ、いちご、ピーマン、なす、ブロッコリー、キャベツ、はくさい、レタス、そらまめ、にんにく、なばな、スターチス、宿根かすみそう、ガーベラ、ひまわり、小ぎく、ハナムギ、ばら、千両、さかき、ひさかき

新たな取り組み
うすいえんどうのハウス栽培において、収穫作業等の省力化が期待できる短節間品種「光丸うすい」の導入を推進しています。


うすいえんどう「光丸うすい」（左）

西牟婁地域（田辺市、白浜町、上富田町、すさみ町）

主要品目
レタス、いちご、えんどう、スイートコーン、えだまめ、そらまめ、しそ
宿根かすみそう、スターチス、ガーベラ、トルコギキョウ、ストック、けいとう、ほおずき、なのはな、しきみ、さかき

新たな取り組み
高齢者も取り組みやすい軽量野菜として、そらまめやなばなを推進しています。花きでは、高値が期待できるトルコギキョウや、生産経費が少なく比較的取り組みやすいけいとう、なのはなを推進しています。


トルコギキョウ

各地域の主要品目と新たな取組について

東牟婁地域（新宮市、那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町）

主要品目

いちご、なす、さつまいも、たかな、にんにく、スイートコーン
トルコギキョウ、千両、しきみ

新たな取り組み

耕作放棄地解消に向けた品目として、鳥獣による被害を受けにくいにんにくや、伝統的に栽培されているたかな、さつまいもを推進しています。また業務向けとして、トルコギキョウの高品質生産に取り組んでいます。



にんにく



わかやま布引だいこん
地理的表示（GI）保護制度
に登録されました。



（令和3年5月登録）



和歌山県PRキャラクター
「きいちゃん」

和歌山県 農林水産部 果樹園芸課
〒640-8585 和歌山市小松原通1-1 TEL.073-432-4111(代)
https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070300/index.html